

令和元年度 なら新人研修システム
「循環器リハビリテーション」コースのお知らせ

(公社)奈良県理学療法士協会
新人研修委員会 委員長 和田 善行

(公社)奈良県理学療法士協会では、従来の新人教育プログラムに加え、経験年数1～5年
目程度の方を対象とし、理学療法士として必要な基本的知識を習得するための研修会を開
催しています。

今年度は「呼吸器リハビリテーション」、「循環器リハビリテーション」、「装具・車椅子リハビリ
テーション」、「地域リハビリテーション」、「脳卒中リハビリテーション」、「運動器リハビリテーシ
ョン」「リスク管理のためのフィジカルアセスメント」の全7コースを開催することになりました。
今回は「循環器リハビリテーション」コースの募集を行います。受講生の知識・技術の向上とと
もに参加者間の交流を期待しています。

記

「循環器リハビリテーション」コース

開催期間:期間:令和元年 8 月 31 日(土)～9 月1日(日) 全 8 講義

コース講義・実習予定

【8 月 31 日(土)受け付け 9:00～9:30】

時間 9:30～11:00	講義内容:心電図の見方(基礎編)	担当講師:増田 崇
時間 11:10～12:40	講義内容:心電図の見方(不整脈・応用編)	担当講師:増田 崇
時間 13:30～15:00	虚血性心疾患について	担当講師:墳下 直道
時間 15:10～16:40	心臓血管外科術について	担当講師:中村 洋貴

【9 月 1 日(日)】

時間 9:00～10:30	心リハにおける運動療法について	担当講師:和田 祥武
時間 10:40～12:10	心不全について	担当講師:後藤 総介
時間 13:00～14:30	ワークショップ	担当講師:数名
時間 14:40～16:10	呼吸・循環器疾患のまとめ	担当講師:田平 一行

講師: 田平 一行 (畿央大学)

増田 崇 (奈良県総合医療センター)

後藤 総介 (天理よろづ相談所病院)

和田 祥武 (高の原中央病院)

中村 洋貴 (高井病院)

墳下 直道 (高井病院)

開催場所:大和郡山市市民交流館 3階 大会議室

開催時間:1日目 9:30~16:40 2日目 9:00~16:10

募集定員:50名程度(先着順)

受講料:日本理学療法士協会 会員 6000円 会員外 18000円

新人教育プログラム修了者:参加ポイント 10P (内部障害理学療法専門分野)

申し込み方法:奈良県理学療法士協会のホームページにある専用申し込みフォームからお申し込みください。

HP アドレス(<http://narapt.jp/>)

締め切り:**令和元年8月21日(日)**

問い合わせ先:社会医療法人 高清会 高井病院 リハビリテーション科 今井誠

電話 0743-65-0372 (電話での申し込みは受け付けません)

メールアドレス:owattayo2533115ki@yahoo.co.jp

<備考>

*コンビニ決済には支払い期限(申込後1週間)があります。申込完了ページ・申込完了メールに記載されている期日までにお支払い下さいますようお願い致します。

*登録に際しては、本会のキャンセルポリシーをご確認のうえご登録ください

*定員に達した時点で申込みを終了とさせていただきます

*会員証をお持ちの方は必ず会員証を持参し受付にて提示してください

*基本的に全回出席できることを前提として申し込んでください

- 修了者には修了証書を発行いたします。
- 新人教育プログラム修了者:参加ポイント 10P (内部障害理学療法専門分野)
- 申し込み後、申し込み受け付けのメールが届きます。受付メールが届かない場合や、受講の1週間前になっても受講可否のメールがない場合は、お問い合わせ下さいますようお願いいたします。

(会場使用に関する注意点)

- 交通手段は極力、公共交通機関を利用させていただきようよろしくお願い致します。
- 講義会場横に駐車場はありますが、有料となっております。
- (30分100円、土日24時間 最大1200円)
- 当日の昼食について:会場横にスーパーがあります。ご利用ください。

「理学療法士研修会」の詳細

研修の概要

循環器疾患は、直接生命に関わる障害を持っているため、一般的な理学療法の対象患者と比較してもリスクが高く、評価やアプローチも異なっている。

本研修では下記の4点を目的に、基本的な解剖生理・病態・評価から治療に至るまで講義し、臨床に役立つ学習を行う。また、循環器疾患で重要な心電図については、波形と病態との関連を理解し、判読できるように演習する。

目的

- 基本的な循環器疾患の病態を理解できる
- 心電図の基本を理解し、判読できるようになる。
- 心臓リハビリテーションにおける理学療法評価・治療手技を身につける
- 循環器疾患のリスク管理が出来る